

平成25年度

沖縄県立真和志高等学校

学校関係者（評議員及びPTA関係）による学校評価アンケート(集計)

4…とてもそう思う 3…そう思う 2…あまりそう思わない 1…思わない

評価の高い順に並べています。

	評 価 項 目	評 価					平均
		4	3	2	1	無答	
1	(2) 興味・関心、能力・適性や進路などに応じ、自ら学習計画を立て積極的に学習に参加する個性豊かな生徒を育成する。	4	1	0	0	0	3.8
2	(3) 学力向上を目指し、校内実力テストや課外講座などを積極的に実施する。	3	2	0	0	0	3.6
3	(3) 自由と責任を重んじ、生活規範を自らの意志で守るとともに、自分とは異なる意見に十分耳を傾け、他者を尊重し思いやりのある生徒を育成する。	2	3	0	0	0	3.4
4	(4) 対外的な競技会や発表会などへの参加や各種の資格取得を積極的に奨励する。	2	3	0	0	0	3.4
5	(2) 勤怠及び身なりなど職員共通行動で指導を行う。	2	3	0	0	0	3.4
6	(3) 生徒会活動やホームルーム活動の活性化を図り、達成感や達成感を味わえる学校行事に努める。	2	3	0	0	0	3.4
7	(2) 保健所や警察など関係機関と連携を深め、禁煙支援や薬物乱用防止などの指導を推進する。	2	2	0	0	1	3.4
8	(2) 自らの生き方を自らの力で選択出来るように支援を行う。	2	3	0	0	0	3.4
9	(4) 特別な支援が必要な生徒については、保護者や関係機関と積極的に連携し適切なカウンセリングを行う。	2	3	0	0	0	3.4
10	(3) 校内緑化に努め、グリーンデーなど積極的に参加し、生徒が緑化に関わる雰囲気をつくる。	2	3	0	0	0	3.4
11	(1) 卒業生や地域人材など外部講師を積極的に活用するとともに、開かれた学校づくりに努める。	2	2	0	0	1	3.4
12	(1) 「学び方を学ぶ」ための支援方法を研究し、主体的に学ぶ態度を育てる。	1	4	0	0	0	3.2
13	(5) 各教科・科目の授業の延長として、校内発表会などの開催を積極的に奨励する。	1	3	0	0	1	3.2
14	(7) 生徒の学習発表の場を工夫するなど、言語活動の充実を図る。	1	3	0	0	1	3.2
15	(1) 生徒一人ひとりが自己の個性に気づき主体的に進路を選択する能力、態度を育成するキャリア教育の充実を図り、進路の早期決定を促す。	1	4	0	0	0	3.2
16	(1) 健康診断や健康相談を充実し、職員・生徒の健康の増進を図る。	1	3	0	0	1	3.2
17	(2) 本校の特色ある教育システム等の理解深め、保護者、地域、近隣中学校からの要望等を適切に把握する。	1	3	0	0	1	3.2
18	(3) オープンスクールに積極的にに関わり、募集定員100%以上の応募者の確保を目指す。	1	3	0	0	1	3.2
19	(3) 積極的に校内巡視、家庭訪問や個人面談を行い生徒の実態を把握し、中途退学者を45名以内を達成する。	1	3	0	0	1	3.2
20	(2) 内部評価や外部評価の実態を把握し、学校経営に積極的に参画する。	1	3	0	0	1	3.2
21	(2) 多様な指導方法を研究し、わかる授業を実践し学力の向上を図る。	1	4	0	0	0	3
22	(6) 図書館を情報センターとしての機能を拡大するとともに、生徒一人ひとりの読書量の向上を図る。	0	5	0	0	0	3
23	(2) 進路に関する情報を全職員が共有し、出口指導の充実を図り、90%以上の進路決定率を目指す。	0	4	0	0	1	3
24	(4) 部活動やボランティア活動を積極的に奨励し、運動部活動の加入率を50%以上達成を図る。	0	4	0	0	1	3
25	(5) 警察や保健所など関係機関と連携を深め、深夜徘徊や禁煙支援などの指導を推進する。	0	4	0	0	1	3
26	(1) 単位制におけるコース制を検証し、学校の編成整備に積極的に関わる。	0	4	0	0	1	3
27	(4) 多様な教科科目の設置検討を行う。	0	4	0	0	1	3
28	(5) 校内規定の整備・改善に努める。	0	5	0	0	0	3
29	(1) 生徒の多様な個性や能力などを多面的に評価するとともに、受容的な態度で接し共感的な理解を深める。	0	5	0	0	0	3
30	(5) 計画的に校納金の納入を促す。	0	5	0	0	0	3
31	(1) 各種研修会への参加や各教科、各部などの校内研修会に参加し自己の資質向上を図る。	1	3	1	0	0	3
32	(2) 防災訓練、不審者対応訓練及び応急処置講習会などに積極的に参加し、自己の危機管理能力の向上を図る。	0	4	0	0	1	3
33	(1) 単位制としてそれぞれのコースの特性が十分発揮できるよう施設設備の改善を図る。	0	4	0	0	1	3
34	(3) 企業、事業所等の関係機関と連携を深め、就業体験を充実するとともに望ましい職業観や勤労観を育てる。	0	3	1	0	1	2.8
35	(1) 基本的な生活習慣を確立するとともに、場にふさわしい身なりを自分の責任で選択できる能力を育成する。	0	4	1	0	0	2.8
36	(3) 弁当の持参状況や喫煙などの実態を把握し、健康教育の改善に役立てる。	0	4	1	0	0	2.8
37	(2) 教室内外の学習環境が整っているか点検し、課題があれば報告を行う。	0	3	1	0	1	2.8
38	(3) 保護者と連携を深め、PTA総会の参加者の拡大を図る。	1	1	2	0	1	2.8

39	(4) 支援企業の拡大を図る。	1	1	2	0	1	2.8
40	(4) P T A ・同窓会 ・県内企業と連携し、生徒 ・保護者の進路に関する意識の高揚を図る。	1	1	3	0	0	2.6